

第5回「東部ジュニアテニス選手権大会」

毎年冬の恒例になりました、第5回「東部ジュニアテニス選手権大会」が今年も1月25日（日）に沼津厚生年金休暇センターにて行われました。天候にも恵まれ、参加選手も気持ち良くプレーできたように思います。

今年は神奈川の「BEAT」・「荏原SSC」・「伊豆テニスクラブ」など遠方からも参加していただいたので、例年とは顔ぶれが変わり、良い刺激・情報交換・友達作りの場となりました。

中学男子

決勝は無難に勝ち上がった第1シード野澤君（TAS） 対 第2シードのDEFなどで少し恵まれた感のある第4シードの小日向君（ミナミ）。

立ち上がりから力強い球でポイントを重ねた野澤君に対し、序盤の硬さからゲームを落とした小日向君。だんだんと調子を上げて終盤ではお互い譲らない展開となりましたが、序盤のポイント差が響き、6 - 3で野澤君が優勝しました。

又、惜しくも準決勝で野澤君に敗れた第3シードの湯山君（BEAT）は若干荒いですがとても力強く、これぞ男子中学生というテニスをしていました。これからも小さなテニスにまもらないようにがんばってもらいたいです。



中学女子

決勝はお互い接戦もなく勝ち上がってきた第1シードの野崎さん（BEAT）・第2シードの土屋さん（ミナミ）の対戦となりました。深く揺さぶる野崎さんのストローク、フラットで重みのあるサーブの土屋さん。お互いの力が拮抗し、1 - 1、2 - 2、とゲームが進み4 - 4までシーソーゲームとなりました。最後は1ブレイク差で野崎さんに軍配が上がりました。



小学生5～6男子

決勝は同クラブの第1シード中野君（ミナミ）・田畑君（ミナミ）対戦となりました。お互いクラブでは見たことのない丁寧なテニスでゲームが進みましたが、球の力強さやコースではなく最後はフットワークの差で中野君が勝ちました。

小学生1～4男子

このクラスはベスト4全てにTASの子供たちが入りました。準決勝から手の内を知っている対戦になりましたが望月君が安定したストローク力を駆使して同クラブ対決を制し、優勝しました。



小学5～6男子 三位

小学1～4男子 三位

小学生5～6女子

このクラスは順当に1～4シードまでが準決勝に残り、接戦の末勝ち上がった第3シードの山本さん(TAS)・第4シードの高西さん(BEAT)の決勝戦となりました。長いラリーが続きミスをした方が負け、というような空気で最後まで進みました。結局タイブレークで高西さんが勝利しましたが、どちらが勝ってもおかしくないような展開でした。

小学生1～4女子

このクラスはテニスの原点をしっかり感じさせてくれる試合ばかりでした。テクニックに頼ることなく一生懸命走ってボールを追う、打つ、そしてまたボールを追う。一生懸命の繰り返し。小さい体で頑張っている姿がとても輝いていました。特に決勝ではタイブレーク7-5という接戦にもつれ込み、大変ハードな試合となりましたが鈴木さん(TAS)が板倉さん(トキワ)破り、優勝しました。



参加選手へ

毎年、インフルエンザなどで大変な時期にもかかわらず多数の選手の参加、ありがとうございます。この大会を良い経験とし、もっと練習・レベルアップして県の大会にもどんどん挑戦して東海大会、さらには全国大会を目指してください。

一言アドバイスをさせていただければ、技術面ではある程度まとまった上手いテニス(悪く言うと特徴のない)を皆さんしていました。今はそれで勝てると思いますが、将来は通用しなくなる時が来ます。今より先を見据えて目標を作り、後はそこからどんどん「自分のテニス」を作っていく、「自分のポイントの取り方」をして欲しいと思います。もっと力強く、そしてダイナミックなテニスになることを期待します。

三島テニス協会 ジュニア委員長 石井嘉太郎

祝3回目の優勝！！

一般男子の部 吉岡信浩選手（時之栖TC）

初夏をおもわせる日差しの下、日本電気協会裾野研修センター（ハードコート）で第37回 静岡県三島シングルス選手権一般男子本選が行われました。本大会は決勝戦までは8ゲームを5試合戦わなくてはならず、コートとともにハードな大会でした。

決勝戦は、第1シード宮下知朗選手（東レ）を接戦で破った当協会理事長でもある栗原賀夫選手（関東自動車）と第2シードの吉岡選手との対戦となりました。

御年4?才になった栗原選手、決勝戦までのべ50ゲームを戦い気力だけで決勝戦に臨みましたが、試合は8-2と吉岡選手の圧勝で幕を閉じました。吉岡選手は、親しいT先輩に、「練習不足で調子が悪かったが、優勝できて嬉しい。」と話をしてくれたそうです。30才を越え、今までのパワーとともに円熟味を増した吉岡選手。残念ながら本年度の県シングルス選手権にはエントリーしてないそうですが、当協会代表として県主催の大会での活躍を期待しています。また、準優勝の栗原選手は県シングルス4?才の部では1回勝つと第1シードとあたります。本大会同様の活躍を期待しています。



4月28日 三島テニス協会広報委員 鈴木正明（東静岡測量設計）

祝初優勝！！

一般女子の部 加藤和美選手（丹那TC）

祝初優勝！！

男子35才以上の部 勝俣正信選手（キヤノン）

雨のため、1週間順延となった第37回静岡県三島シングルス選手権は、桜舞う晴天の中4月11日に裾野の日本電気研修センターにおいて、一般男子予選と一般女子の部本選と男子35才の部本選が行われました。本大会は、当協会所属選手だけが参加できるハードコートで行う大会です。

一般女子の決勝は、第1シードの加藤和美選手と第2シードの木部ゆかり選手（東レ）が順当に勝ちあがってきました。試合は、木部選手が優勢に進めるも加藤選手も離されず我慢に我慢を重ね、両者譲らず8-8のタイブレークにもつれ込みました。

試合後半から、ストロークをしっかりと打ち込み始めた加藤選手がタイブレークを7-3で初優勝を飾りました。優勝した加藤選手は、「優勝できて本当によかったです。」とおきまりのコメントを残してくれましたが、「絶対負けたくなかった。」と本音を聞かせてくれました。年も近くたまにはダブルスも組むライバル同士。またこれからも好ゲームを見せてほしいものです。



男子35才以上の部は、エントリー数の関係で45才以上の部と統合して行われました。決勝は、第2シードの勝俣選手と第1シードを破った昨年度東部オープンシングルス選手権45才以上の部優勝の高橋裕昭選手（キヤノン）で行われました。試合は、ネットプレー中心の勝俣選手とストローク勝負の高橋選手の対決は、勝俣選手が徐々にリードを広げ8 - 4で優勝しました。勝俣選手は、「シングルスで大会で久々に優勝できて嬉しいです。」とコメントを残してくれました。残念ながら準優勝の高橋選手は「50才の私が35才以上の部で試合をするのはきつかったです。」と書いていたが、フットワークや粘りは他のどの選手にも負けてなかったと思います。また、優勝した勝俣選手は、サービスやスマッシュは左打ちで、ストロークは右打ちという一風変わったプレーヤーです。なぜか尋ねましたところ、小学校2年生まで右投げだったのをお父さんが「左の腕が強いから左投げにしろ。」と指導してから、投げることは左ですようになったそうです。確かに、左利きのスライスサービスはとりにくくお父さんの的確なアドバイスが今生かされているわけですね。



4月25日に、一般男子の本選が行われます。熱戦が期待できますので、お時間がある方は、裾野市千福が丘の日本電気協会裾野研修センターまで足をお運び下さい。

4月12日 三島テニス協会広報委員 鈴木正明（東静測量設計）

祝優勝！ 宮下・駒村組（TAS・千代TC）

第20回東部オープンミックス選手権大会が、5/9に東レ・日大で開催されました。

決勝は、順当に勝ち上がった第1シードと第2シードの対戦となり、お昼頃から降り始めた雨による悪コンディションを感じさせない好ゲームが展開されました。昨年の雪辱を期す杉本・勝又組が第1ゲーム宮下選手のサービスをブレイクし、幸先の良いスタートを切りましたが、序盤の競り合いの後、若さに勝る宮下・駒村組が中盤スピードとテクニックで引き離し、栄冠を手にしました。（宮下選手は2連覇）

優勝した宮下・駒村両選手は、5月23日に開催される県ミックスにもペアを組んで出場するとのことで、「県ミックスに向け、良い経験になりました。県ミックスも優勝できるよう頑張ります。そして、来年もこの大会に参加したいと思います。」との力強いコメントを頂きました。ご活躍を祈念します。そして、来年も参加をお願いします。<文責：T.I>



前列左から、（優勝）宮下・駒村組、（準優勝）杉本・勝又組
後列左から、（3位）渡辺・昆組、（3位）加藤・加藤組

第40回静岡県シングルス選手権において当協会選手大活躍！

男子35才以上の部祝2連覇！！露木伸彦選手（日大三島ク）

女子35才以上の部優勝！！深澤幸子選手（協和発酵）

女子50才以上の部優勝！！柿本すみ子選手（パーシモン）

5/2～5県営草薙庭球場等において、第40回県シングルス選手権が行われました。当協会所属の選手も多数参加し、3つの部において優勝しました。

まず、男子35才以上の部決勝は、昨年優勝の実績で第1シードの露木選手と、ノーシードから決勝まで勝ちあがった寺村和章選手（協和発酵）との当協会選手同士の戦いになりました。準決勝で2時間にも及ぶ接戦を制した露木選手と練習で足を痛めてもなおここまで勝ちあがってきた寺村選手との気力を振り絞った戦いは、2セット目の途中足が全く動かなくなってしまった寺村選手の棄権で露木選手に軍配が上がりました。露木選手は、「テニスで勝ったと言うより、体力勝ちですかね～」というコメントを残してくれました。日頃から走ることを欠かさない露木選手。県外の試合にも参加しているそうです。さらなる活躍を期待しています。

女子35才以上の部の決勝は、深澤選手が土屋和子選手（富士宮ファミリー）を6-1, 6-3のスコアで勝ちました。スコア以上にタフな試合だったようで、「苦しい試合でしたが優勝できるとも嬉しいです。これも試合会場まで送迎をしてくれたまこちゃん（ご主人）のおかげ、感謝します。」とコメントしてくれました。ちなみに今年も露木選手は奥さん同伴でした。テニスに勝つには、技術・戦術・体力・気力+愛情なんですかね～。

また、女子50才以上の部では、決勝戦で藤波佳子選手（静岡TC）を6-4, 6-1のスコアで破った柿本選手が6年ぶりに（当時は40才以上の部）優勝しました。膝の手術からの復帰ということもあって柿本選手は今回の優勝には感慨深く「膝の手術をして約1年、少し怖い気もしましたが思い切って申し込みました。シングルスをする则自分の課題がたくさん見付き、また次の練習に励みになります。いつまでできるか分かりませんが、いつまでも挑戦していきたいと思ひます。」とコメントを残してくれました。試合で勝つことも楽しいですが、健康でテニスができることが何より1番楽しいんだと改めて考えさせられました。

その他の主な結果は次の通りです。男子本戦出場 - 石井嘉太郎（ミナミTC） 宮下知朗（東レ） 男子40才以上の部準優勝 - 小野和男（トキワクラブ伊豆高原） 男子45才以上の部第3位 - 栗原賀夫（関東自動車） 女子40才以上の部第3位 - 板倉寿子（トキワクラブ伊豆高原） 女子50才以上の部第3位 - 永野真理子（トキワクラブ伊豆高原）

祝優勝！ 女子A 加藤・木部組（丹那TC・東レ）
 女子B 国府方・岩田組（時之栖TC・日大三島ク）
 女子C 森下・原組（協和発酵）

第5回三島ダブルス選手権大会（女子の部）が、6/13にウェルサンピア沼津で開催されました。各クラスとも熱戦が繰り広げられ、特にB・Cクラスの決勝戦は、1時間を超える見応えのある大接戦でした。

優勝者のコメントおよび入賞者の写真を以下に掲載します。

【女子Aクラス】



後列：（優勝）加藤・木部組
 前列：（準優勝）深澤・鈴木組

< 加藤選手 > 優勝できて『とっても』嬉しいです。この経験を生かして、チャレンジ精神で県でも好成績を残せるように頑張ります。

< 木部選手 > 優勝できて嬉しいです。パートナーに恵まれ、楽しくテニスができ、憧れの深澤さんに勝つなんて本当に信じられません。これをバネに更に上を目指したいです。



（3位）杉村・板倉組



（3位）野田・平林組

【女子Bクラス】



後列：（優勝）国府方・岩田組
前列：（準優勝）吉田・田村組

<国府方選手> 高校時代からのパートナーなので、気楽に出来ました。来年は、Aでレベルが高いと思いますが、頑張りたいと思います。

<岩田選手> 久しぶりの試合で優勝できて嬉しかったです。来年はAで頑張りたいです。



（3位）友森・永原組



（3位）土屋・原組

【女子Cクラス】



後列：（優勝）原・森下組
前列：（準優勝）山口・佐藤組

<森下選手> 初めて3こ勝てて、とっても嬉しいです。感動です勝つことに慣れてなくて、何て言ったらいいんでしょう。ペアに「ありがとう」という気持ちで一杯です。これからも頑張ろうね。

<原選手> 今まで1大会1つ勝ちがやっと。今日、一気3つ勝ち。奇跡が起きた～！



（3位）杉本・高橋組



（3位）山田・覚張組

祝優勝！！男子Aクラス 露木・山崎組（クレストン）

男子Bクラス 蓬生・岩瀬組（S M T C）

男子Cクラス 田代・鈴木組（ゲロッパーズ）

雨で6 / 27に順延となった三島ダブルスは、ウェルサンピア沼津において、曇り空で梅雨特有のじめじめした天気を吹き飛ばすような、タイブレークありまた8 - 6が多い熱い戦いが繰り広げられました。

各クラスの優勝者のコメントと写真を掲載します。

【男子Aクラス】

露木選手：「ダブルスはチームワークです。3回戦から雁行陣を織り交ぜ、うまくいきました。」

山崎選手：「栗原さんの教え通りボレーがうまくできました。露木さんがピンチを救ってくれました。」



左から準優勝した渡辺・日原組 優勝した山崎・露木組



第3位の須藤・宮下組



第3位の鈴木・栗原組

【男子Bクラス】

蓬生選手：「調子が悪いなりに勝てて嬉しいです。」

岩瀬選手：「よかったです。(コメントが短すぎるため)ペアに感謝します。」



左から準優勝した高橋・加藤組 優勝した岩瀬・蓬生組



第3位の佐藤・木田組



第3位の藤田・井上組

【男子Cクラス】

田代選手：「初出場でいい結果が出せて良かったです。」

鈴木選手：「初出場・初優勝嬉しいです。来年はBクラスにいてもがんばります。」



左から優勝した田代・鈴木組 準優勝した井上・増田組



第3位の藤井・高橋組



第3位の津吹・森組

祝優勝！！一般男子 吉岡・国府方組（時之栖TC）

45才以上男子 渥美・二瓶組（旭化成TC）

一般女子 深澤・渡邊組（東名GTC）

雨で9/12に順延になった静岡県東部オープンダブルスは、ウェルサンピア沼津において秋晴れの中行われました。ただ、日差しは強く顔が真っ赤になる選手も多数いました。

【一般男子】

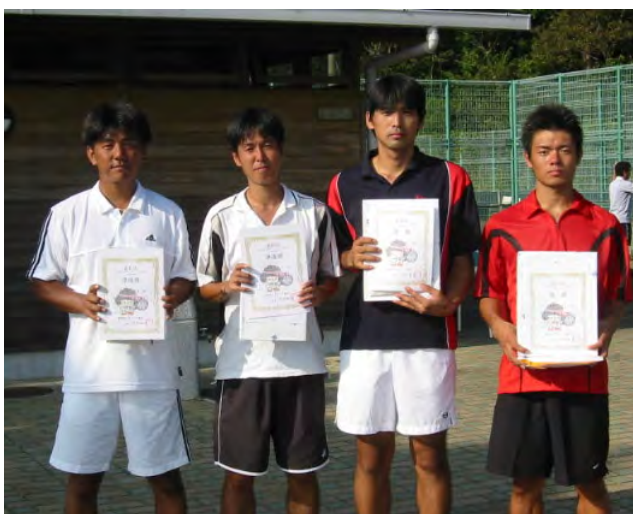
決勝は昨年準優勝の第1シード吉岡・国府方組（時之栖TC）とノーシードながら平成10年の覇者小島・須藤組（東レ）との戦いになりました。試合は一進一退の攻防が続き、最後は第1シードの貫禄で、吉岡・国府方組が8-5のスコアで優勝しました。

吉岡選手は「オープンダブルスの優勝は初めてでとてもうれしいです。」、国府方選手は最初ノーコメントを通していましたが、「このペアで優勝できて良かったです。」とコメントしていただきました。

又惜しくも、準優勝におわった須藤選手に残念だったねと声をかけましたが、「悔しくはないですよ。楽しかったです。」と、また小島選手は「山の芝刈りより、人工芝の芝刈りの方が楽しいです。もう少しやせて次がんばります。」とコメントをくれました。準々決勝で会社の後輩に勝てたことが、嬉しかったのでしょう。

3位入賞の若林・山崎組は、「完敗でした。（若林）」「これから乾杯です。（山崎）」と長瀬剛好きの山崎君らしいコメントでした。

又同じく3位入賞の加藤・石内組は、「また3位でした。（加藤）」「もっと頑張りましょう。（石内）」と寂しいコメントをいただきました。



左から準優勝の小島・須藤組 優勝の吉岡・国府方組



試合の風景 吉岡君なんか怒ってない？



第3位の山崎・若林組



第3位の石内・加藤組

【45才以上男子】

決勝は渥美・二瓶組（旭化成TC）対大房・岡山組（コスモスTC）との戦いになりました。試合は、渥美・二瓶組が8 - 3のスコアで優勝しました。

優勝 渥美・二瓶組

「年寄りとはいえハードなゲームでなんとか勝利でき大変うれしい大会でした。」

準優勝 大房・岡山組

「長時間待たされましたが、やっと準優勝することができました。次は優勝を狙います。ありがとうございました。」

3位 信国・川久保組（函南KRTC）

「対戦相手が旭化成（同じ職場との事）で負けて大変くやしい！最後は「力不足でした」との言葉で締めくくって頂きました。



準優勝の岡山・大房組 優勝の渥美・二瓶組



第3位の川久保・信国組

【一般女子】

決勝は、現在2連覇中の鈴木・杉村組（グリーンヒルTC・みやふじ静岡）と深澤・渡邊組（東名GTC）との対戦となりました。この大会を何としても勝ちたい渡邊選手の気迫が勝り、8 - 4のスコアで深澤・渡邊組が優勝しました。

「3度目でやっと杉村さん・鈴木さんに勝ててすごくうれしいです。さっちゃんと二人でがんばりました。（渡邊）」

「かっちゃんの3度目の正直にお手伝いできて良かったです。（深澤）」とコメントしてくれました。

また敗れた鈴木・杉村組は「3位の方と同じコメントで」言葉少なく家路に向いました。

3位 加藤・木部組（丹名TC・東レ）のコメント

「深澤様・渡邊様のオーラにはまってしまいました。今後は自分のプレーができるように又一生懸命練習をがんばります。（加藤）」

「準決勝では自分のテニスをさせてもらえず、勝たせてもらえませんでした。次回は打倒！深澤・渡邊でがんばります。ありがとうございました。（木部）」

3位 平井・八木組（SMTTC・東名GTC）

「また来年リベンジします。（八木）」「久々の入賞！！うれしいです。（平井）」



上段左から優勝の渡邊・深澤組 準優勝の杉村・鈴木組
下段左から3位の加藤・木部組 3位の八木・平井組

以上

祝男子50才の部優勝！！望月・佐々木組（チーム・ニケ）

祝男子55才の部優勝！！石橋・小国組（コスモスTC）

祝男子60才の部優勝！！森野・足立組（東レ）

祝女子50才の部優勝！！佐々木・植松組（チーム・ニケ）

11月6日（土）に裾野市総合運動場テニスコートで「第5回東部エンジョイカップ（50才以上のダブルス大会）」が行われました。

男子50才以上及び女子50才以上の部はそれぞれ5組が参加し、また男子55才以上及び60才以上はそれぞれ3組参加して1セットマッチのリーグ戦を行いました。男子50才以上の部では4勝全勝で望月・佐々木組（チーム・ニケ）が、男子55才以上の部では2勝全勝で石橋・小国組（コスモスTC）が、また男子60才以上の部でも2勝全勝で森野・足立組（東レ）が、最後に女子50才以上の部では4勝全勝で佐々木・植松組（チーム・ニケ）がそれぞれ優勝しました。

各クラスの優勝者のコメントは以下の通りです。

<男子50才以上の部>



パートナーに助けられたり、ちょっぴり助けたりでエンジョイテニスが出来ました。

対戦相手も爽やかで気持ちの良い時間が過ごせました。

スタッフの方々、ご苦労様でした。（望月・佐々木）

<男子55才以上の部>



やっと1勝出来ました。（小国）

勝ってうれしいです。2回戦は1 - 4で負けていたけど、頑張って6 - 4で勝ってラッキーでした。（石橋）

<男子60才以上の部>



久しぶりの試合で心臓バクバクでしたが、優勝できました。

来年も頑張ります。（森野・足立）

<女子50才以上の部>



朝一番の雄大な富士山を見ながらエンジョイテニスができました。大会運営の方もスムーズで、来年も頑張りたいと思います。（植松・佐々木）

以上

祝一般男子2度目の優勝！宮下龍一郎（TAS）！！

祝一般女子初優勝！萩原睦美（富士東高校）！！

祝男子35才の部初優勝！鈴木恵博（TAS）！！

祝男子45才の部初優勝！杉本典央（ミナミTC）！！

祝男子55歳以上初優勝！森重 浄（アンナバン）

11月28日ウェルサンピア沼津（厚生年金休暇センター）で男子・女子本選が行われベスト4までそろい、12月5日に男子35才、45才、55才以上の部とあわせて優勝者を決めました。天気は、各地で被害が出るほどの強風の中行われ一般男子の部は、第1シード宮下龍一郎選手と第2シードの宮下知朗選手（東レ）との間で行われました。試合は一進一退の攻防の末、宮下龍一郎選手が8 - 6のスコアで優勝しました。



準優勝（左）：宮下（知）選手
優勝：宮下（龍）選手



3位（左）：若林選手、3位：石井選手

入賞者のコメントです。

優勝 宮下龍一郎

この強風の中で、スライスが生かせたと思います。あとはネットプレーをもっと練習したいです。来年も出させていただければと思います。

準優勝 宮下知朗

また来年挑戦します。まずは春をとります！

第3位 若林英二

リーグ戦で全然勝てなかったので、第三位は嬉しい。

第3位 石井嘉太郎

来年は優勝します。しかも さくっと！

一般女子の部

女子の部は、第3シードの木部選手（東レ）と第4シードの萩原選手との戦いになりました。男子以上に競った試合となりましたこの決勝戦は、9 - 8のタイブレークで萩原選手が初優勝しました。萩原選手は準決勝もタイブレークでした。若いっていいなとつくづく思います。木部選手は春の三島シングルスも決勝戦でタイブレークで涙をのみましたが、さぞ残念無念なのかと思いましたがコメントを見ていただくと、満足な様子でした。



準優勝（左）：木部選手、 優勝（右）：萩原選手

優勝 萩原睦美

この強風の中で、自分のできることを集中してできたと思います。この結果を生かして他の大会も自信を持ってプレーしたいと思います。

準優勝 木部ゆかり

強風の中での試合でしたが、自分なりに集中できたと思います。東レの仲間や主人の応援のおかげでここまでくることができました。ありがとうございます。

年齢別

男子35才以上、45才以上、55才以上の部は参加数が若干少なくなりましたが、各自2試合目が決勝戦となりました。

男子35才以上の部は、鈴木選手が後藤選手(リコー)を8 - 3で破り、初優勝しました。



優勝 鈴木恵博

風の中よくがんばれたと思います。来年もがんばります。

準優勝 後藤 寛

最悪のコンディションの中、決勝に進出できてうれしいです。来年は45歳以上の部かな!?

優勝(左): 鈴木選手、準優勝(右): 後藤選手

男子45才以上の部



左から、準優勝: 山本選手、優勝: 杉本選手、三位: 長沢選手、高橋選手

また、45才以上の部は、一般の部でも十分活躍できそうなおじさま同士の決勝となりました。杉本選手が、山本選手(協発発酵)を8 - 1のスコアで破り初優勝しました。いつも一般の部で出場している杉本選手が何故と思いましたが、コメントを見て納得しました。来年はまた、一般に参加お待ちしております。

優勝 杉本典央

テニスができて良かった！！けがも治ったので来年は一般かな？やっぱ35かな？

準優勝 山本 浩

完敗です。まいりました。出直してきます。

第3位 高橋裕昭

強風をうまく利用できなくて残念でした。

第3位 長沢潤二

試合中にサーブを空振りしました。しかも3回！！ 初体験

男子55才以上の部

男子55才以上の部も一進一退の攻防を繰り広げ、森重選手が野中選手（コスモスTC）を8 - 6で破り優勝しました。



準優勝（左）：野中選手、優勝（右）：森重選手

優勝 森重 浄

東部オープンテニスに参加して初めて優勝することができました。来年も参加しますのでよろしくお願いします。がんばります。

準優勝 野中敏昭

このような強風の中でのプレーは初めてで、だましっこみたいでやりにくかった。来年はベストコンディションでがんばります。

今年度から静岡県東部オープンシングルス選手権を「宮下杯」と命名させていただきました。その理由は当協会会長内田より下記のとおりに説明させていただきます。

「宮下好人選手」は享年55才で平成15年9月24日にご逝去された。

主な戦績：

全国高等学校総合体育大会 団体、個人複優勝

全日本学生選手権 単ベスト4

全国国民体育大会 静岡県代表 16回 3位4回、4位2回

全日本選手権出場 単11回、複5回、混複2回

国民体育大会では監督と選手を兼ねた時もありました。

上記のとおり優秀な戦績と日本体育協会公認B級コーチの資格を有して静岡県テニス協会理事と静岡県三島（旧東部）テニス協会常任理事及び強化委員長として静岡県下のジュニアから国体選手の育成にご尽力されました。

特に、静岡県東部テニス地区テニス界活性化のため多大なる貢献に対して東部テニス界に宮下選手の名前を刻むべく、静岡県東部オープンシングルス選手権大会を本年度から“宮下杯”静岡県東部オープンシングルス選手権大会と改称しました。

今回残念ながら長男である宮下知朗選手は準優勝でありましたが、優勝したのが同姓の宮下龍一朗選手だったことは何か因縁めいた感じがします。宮下知朗選手残念、斬り！！

以上

「JUNIOR FED CUP」

5/3 ~ 8 アジア・オセアニア予選 (タイ)

ITF Junior Team Competition for Girls of 16 & under

May3-8,2004 Nakorn Ratchasima,Thailand

予選リーグ戦

- 5/3 対タイ ダブルス出場 (ペア森田あゆみちゃん)
6 - 2 ・ 6 - 1 トータル 2 - 1 で勝利!
- 5/4 対オーストラリア ダブルス出場 (ペア森田あゆみちゃん)
7 - 5 ・ 7 - 5 トータル 3 - 0 で勝利!
- 5/5 対ウズベキスタン シングル 2 で出場
6 - 3 ・ 6 - 4 トータル 2 - 0 で勝利! (福井恵実さんと組んだダブルスは打ち切り)

決勝トーナメント

- 5/6 対韓国 ダブルス出場 (ペア森田あゆみちゃん)
6 - 2 ・ 6 - 7 (6) ・ 6 - 3 トータル 2 - 1 で勝利!!!!
- 5/7 対台湾 ダブルス出場 (ペア森田あゆみちゃん)
トータル 1 - 2 惜敗

3位決定戦

- 5/8 対オーストラリア ダブルス出場 (ペア森田あゆみちゃん)
トータル 2 - 1

結果 第3位

よって9/27 ~ 10/3に行なわれる「JUNIOR FED CUP本大会」(スペイン・バルセロナ)への出場が決定致しましたことをお知らせします。これからも応援よろしくお願いします!

詳細はこちらから <http://www.itftennis.com/juniors/teamcompetitions/16under/reports.asp>

勝又敬治さん（ミナミテニスクラブ）

財団法人日本テニス協会表彰・オリジナルコーチ受賞

御殿場市ミナミテニスクラブのコーチ『勝又敬治』さん（50）はこのほど、財団法人日本テニス協会（森田正明会長）から将来トップ選手になり得る素質を持ったジュニア選手に対し、初期段階でテニスの技術向上とテニスに対する情熱を持たせることに優れた実績をあげたコーチに贈られる【オリジナルコーチ表彰】に選ばれ、5月28日に東京・岸記念体育館での表彰式に出席しました。

この表彰は日本テニス協会が日本テニス界の技術力向上のため優れたジュニア選手の発掘・育成を目的に今年初めて設けられたもので、今年は全国で勝又さんを含めて11人のコーチが指導するジュニア特別強化選手の推薦を受けて選ばれました。

勝又さんは当協会所属で国際規模の大会で活躍している「伊藤絵美子」さんを育てる業績が評価されての受賞となりました。

勝又さんは伊藤さんが5歳の時からコーチとして約10年間指導してきました。伊藤さんの優れている点は「とにかく性格が素直で、プレーの悪い点を1度指摘するとひたすらその反復練習を自主的に半年、1年と継続して行なうことができることです」と話す。勝又さんはテニスコーチ歴30年。

